



一つ一つ、手作業で

国東オリーブ、収穫スタート

国東オリーブが収穫シーズンを迎え、10月末ごろまで作業が行われます。この日は朝から、国見町蘆海の国東クリーブガーデンでスタッフらがオリーブの実を手作業で収穫。収穫した実は新漬けオリーブに加工されます。

9/24

国東の砂鉄でたたら製鉄に挑戦

たたら製鉄公開実験講座

弥生のムラの「たたら製鉄講座」の受講生が、国東産砂鉄などを用いた「たたら製鉄」の公開実証実験を行いました。実験は愛媛大学や朝日新聞社との共同プロジェクトで、学生らとともに炉づくりから行い、玉鋼の精製に挑戦しました。



9/20



地元の味を給食で

国東産バジル 学校給食で提供

市内の小中学校・義務教育学校で、国東産バジルを使用した鶏肉のバジル焼きが提供されました。バジルは元教員の徳丸さんが栽培し、無償で提供したもの。当日は国東小の6年生を対象に、バジルについての特別授業も行われました。

9/17

その迫力に大人も子どもも魅了

山浦地区の敬老会で神楽公演

安岐町山浦地区で行われた敬老会において、富永神楽保存会が公演を行いました。観客は「貴重なものを見させていただき感動した。今度の東国東神楽大会にも見に行きたい」と話していました。



9/15



公共交通のために使ってほしい

企業版ふるさと納税 感謝状贈呈式

大分市の株式会社シナジーから、企業版ふるさと納税を活用したご寄付100万円をいただいたことに対する感謝状の贈呈式を行いました。今年度より50万円以上の企業版ふるさと納税に対し感謝状を贈呈することとしており、今回が第1号となりました。

9/25

校区を巡って校歌を知る

安岐中央小3年生 校歌学習

安岐中央小学校では、校歌を通して、校歌や校区に今まで以上に愛着を感じてもらうことを目的として、毎年3年生を対象に校歌学習に取り組んでいます。今回の学習では、校歌の作詞者である中野昭純さんの案内のもと、校歌に出てくる歌詞の由来となった場所を巡りました。



9/24



ロケットについて学ぶ

安岐中央小で宇宙について学ぶ講演会

安岐中央小5・6年生を対象として、宇宙について学ぶ講演会が行われました。講師としてJAXAベンチャーStarry Canvasより山下遼太郎さんを招き、ロケットの役割などを学びました。また、代表の児童4名がロケットの打ち上げの可否を判断する会議を疑似体験しました。

9/18

日々の努力を発揮

新体操九州大会 出場報告

松永新体操クラブで活動している今富かりんさんが、8月に開催された九州小学生体操大会の出場結果を市長と教育長に報告しました。市長は「さらに練習を積み重ね、目標に向かって頑張ってください」と祝辞を述べました。



9/17



生徒も教員も「おいしい」と笑顔

国高文化祭で乾しいたけ天ぷらを提供

国東高校の文化祭にて、乾しいたけの天ぷらが振る舞われました。国東市しいたけ振興会によるもので、乾しいたけの良さを高校生たちに味わってもらい、今後の消費拡大に繋がればという思いで実施されました。

9/26

いざという時のため

防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業

国東市が、公益財団法人B&G財団に機材配備に加え、重機オペレーターなどの人材育成にかかる費用の支援をしていただくことが決まり、決定書の授与式が行われました。3年間で総額5,900万円（上限）の支援が決定しています。



9/25



バルーンロケットで実験体験

安岐中1年生が実験体験学習に参加

安岐中1年生55名が、国東高校にてロケットの実験体験学習に参加しました。ロケットの仕組みについて学んだあと、バルーンロケットを作製。各班に国東高校の生徒がサポートに入り、試行錯誤を重ね製作に取り組みました。

9/19

人権について学び、意見を交わす

地区人権学習会 今年も開催

今年も地区人権学習会が開催されています。今年のテーマは「インターネット社会における『部落差別の問題』」。皮切りとなった長野区ではDVDを視聴し学習したあと、質疑応答や意見交換が行われました。



9/18